

令和8年度 第2回(6月)地域代表部会 議事録

日時：令和8年6月21日（日）13:00～15:00

出欠（町会代表）：

☒ 一丁目第一町会	☒ 一丁目第一自治会	☒ 一丁目第二管理組合	☒ 一丁目第三管理組合
☒ グランヴィル 松葉自治会	☐ 北柏ライフタウン	☒ コープタウン 北柏自治会	☒ エステ・コート 北柏自治会
☒ 二丁目町会	☒ 三丁目町会	☒ 四丁目第一町会	☒ 四丁目第二町会
☒ 五丁目町会	☒ 五丁目第一自治会	☒ 五丁目第二町会	☐ 五丁目第三町会
☒ 六丁目町会	☒ 七丁目町会	☒ =参加町会	☐ =欠席町会

1. 前回会議議事録および部会名簿について

前回会議の議事録および部会名簿が配布された。前回修正依頼があった分については修正済み。
ただし、2丁目より電話番号の誤りについて連絡があったため、次回、修正版を再度配布予定。

2. 防犯協会松葉支部からの連絡

※詳細はレジュメ3ページ以降参照。

2-1. 防犯功労者推薦について

昨年度、防犯功労者の推薦依頼を行ったが、松葉地区からの推薦はなかった。
柏市全体では、個人47名・2団体の推薦があり、10月頃に表彰式が行われる予定。
松葉地区は例年推薦者が少ないので、該当者がいる場合は積極的に推薦してほしい。

2-2. 防犯協会の理事会・総会について

5月20日に、防犯協会の理事会および総会が行われた。
資料裏面に防犯協会の組織について記載がある。
防犯協会は、柏市長を会長とし、柏警察署長が顧問となっている。
各ふるさと協議会単位で支部が設けられており、松葉支部もその一つである。
また、一般防犯部とは別に、企業を対象とした「職域防犯部」が設けられている。
柏駅周辺では、非行少年の見守りや違法な客引き対策などを中心とした防犯活動も行われている。

2-3. 事業計画および活動内容について

今年度の事業計画について説明があった。
活動内容の中で、青色防犯パトロールについて紹介があった。
松葉地区では、6丁目町会のみが青色防犯パトロールを実施している。
白黒に塗り分けた車両に回転灯やスピーカーを取り付け、町内を巡回して防犯活動を行っている。
青色防犯パトロールは、柏市内では約40か所で実施されている。

2-4. 防犯ポスターについて

小学生・中学生を対象に、防犯ポスターの募集を行っている。
夏休みの宿題として子どもたちに描いてもらい、駅前や高島屋の連絡通路などでポスター展を行う。

2-5. 防犯指導員および自主防犯パトロール活動状況調査について

前回配布した、防犯指導員推薦書および自主防犯パトロール活動状況調査票について、提出依頼があった。
提出期限は、7月24日（金）まで。
ふるさと協議会事務所内、または事務所が閉まっている場合は外の郵便受けへ提出すること。
防犯指導員については、各町会1名以上の推薦をお願いしたいとのこと。
推薦書提出後は、防犯協会から防犯指導員本人へ、講習会案内や書類等が直接送付される予定。
自主防犯パトロールを実施していない町会についても、「活動なし」として必ず提出すること。

書類の書き方や昨年の提出内容について不明点がある場合は、昨年の控えがあるため、会議後に確認可能。

2-6. 空き巣ゼロ110日運動について

「空き巣ゼロ110日運動」について案内があった。

参加する場合は、7月3日までに柏警察署へ直接FAXでエントリーすること。

3. ふるさと協議会からの連絡

3-1. 松葉町メルマガ・回覧板活用検討会について

町会の回覧板電子化に向けた取り組みとして、「松葉町メルマガ・松葉町回覧板の活用検討会」を開催する。

開催日時は、7月5日（日）13時から15時まで。会場は、ふるさと協議会事務所。

各町会で、電子化担当者を選出してほしいとの依頼があった。

検討会では、以下の内容について話し合う予定。

- ・メルマガ登録者の拡大策
- ・町会機関紙の扱い
- ・メルマガの内容をよりわかりやすくする方法
- ・回覧板の電子化に向けた具体的な進め方

3-2. ホームページおよびメルマガの利用状況について

ふるさと協議会ホームページの利用状況について説明があった。

メルマガは2022年5月頃から開始され、現在の登録者数は約520名。

毎月1日と15日に発信しており、直近15日間に追加された回覧板情報などを案内している。

メルマガを受け取った方が、興味のある内容をホームページの回覧板で確認する流れになっている。

3-3. 回覧板電子化の方向性について

メルマガとホームページを活用することで、紙の回覧板を削減し、将来的には掲示板とメール通知を中心とした運用にできるのではないかとという提案があった。

スマートフォンを使えない方や紙の回覧を希望する方には、従来通り紙の回覧を残す形で対応している。

また、QRコードによる登録方法について、利用するスマートフォンやQRコードリーダーにより操作が異なる場合があるため、検討会でより使いやすい方法を確認したいとの説明があった。

4. 各部会からの報告

4-1. 防災専門部会

7月5日に、トランシーバーの更新訓練を実施する。

防災部員がトランシーバーを持っていない町会については、町会長が持っているものを防災部員へ渡すこと。

7月4日の部会時にトランシーバーを持参し、事前に使い方の確認を行ったうえで、5日の訓練に臨む予定。

地域防災訓練は、12月6日（日）に松葉中学校で実施予定。

今年度は起震車が来ない可能性があり、その代わりに煙体験を実施予定。詳細は今後検討する。

4-2. 総務安全部会

第1回総務安全部会を開催。顔合わせ、自己紹介を行った。

イベント、文化会、コンサート、交通安全等について、それぞれ担当者ごとに活動を始めている。

前回の実績について説明し、今後の方向性を各グループで検討している。

4-3. 文化体育部会

特に報告事項なし。

4-4. 環境部会

環境部会の大きな行事として、松葉中学校前の花の植え替えを実施予定。

ボランティアの中学生と一緒に植え替え作業を行う。

4-5. コミュニティ部会

「福祉部会」から「コミュニティ部会」へ名称変更しているため、資料上の表記を訂正すること。

コミュニティ部会では、福祉関係と青少年関係に分かれ、今後の活動について相談している。

七夕祭り関係の回覧資料は、各町会の回覧棚に入っているため、必要に応じて持ち帰ること。

4-6. 高齢者部会

5月21日の寄席には、60名近くの参加があった。参加者が多く、盛況だった。

6月18日の行事には、天気が悪く中でも57名が参加した。

来月は7月16日に行事を予定しており、現在、歌詞カードを作成中。

5. 秋元会長からの報告

5-1. まつばRの利用について

毎週火曜日は、まつばRの休館日にあたるため、ふるさと協議会で一括して借りている。

午前中は麻雀教室を実施している。現在は12名程度が参加している。

12時から15時までは「みんなの居場所」として、お年寄りを中心に、おしゃべり、折り紙、刺繍などをしながら過ごしている。

15時から18時半までは、「ほっとステーション」として、子どもの居場所を設けている。

子どもたちは宿題をしたり、ゲームをしたりして過ごしている。

多い時には10名程度の子どもが来ることもある。

5-2. コミュニティ・スクールについて

ふるさと協議会では、コミュニティ・スクールとして「松葉学園」という名称で活動している。

地域で学校を支える活動を進めている。具体的には、以下のような活動がある。

- ・ 小学校のミシン授業の手伝い
- ・ 町探検の見守り
- ・ 子どもたちの移動時の安全確認
- ・ 学校支援に関する情報交換
- ・ 子どもたちの居場所づくり

年4回程度集まり、松葉町全体の子どもたちをどう育てていくかについて情報交換を行っている。

ミシン授業などは、先生1人でクラス全員を対応するのが難しいため、地域ボランティアの協力が必要。

また、学校が休みの時期に、コミュニティ部会を中心として、親子で参加できる活動も検討している。

5-3. 町会長会議について

柏市主催の町会長会議が、前日にアミュゼ柏で開催された。

同じ内容の会議が、7月4日（土）10時半より、高田小学校体育館で開催予定。

欠席した町会には、後日資料が送付される予定。

6. 民生児童協議会 会長 高嶋さんからの報告

民生児童委員の活動内容と、欠員が多い現状について説明があった。

6-1. 民生児童委員の欠員について

民生児童委員は、前年12月より任期3年で、各町会から推薦されている。

現在、松葉地区では主任児童委員を含め5名の欠員が出ている。柏市全体では、80名近くの欠員がある。

松葉町は、柏市内で2番目に高齢化率が高く、高齢化率は40%を超えている。

民生委員1人あたり、65歳以上では350～400人、75歳以上でも地域によっては200人近くを担当している状況である。

欠員が出ている地区も同様の人数を抱えているため、現任の民生委員だけで松葉地区全体をカバーすることは難しくなっている。市にも、これ以上のカバーは困難である旨を伝えている。

6-2. 民生児童委員の活動と守秘義務について

民生児童委員は、柏市から高齢者に関する名簿を年1回受け取っている。

これは、柏市と協働で行っている「声かけ訪問」事業のためのもので、65歳以上の高齢者名簿である。

ただし、民生委員は厚生労働省を経て委嘱された非常勤の地方公務員であり、守秘義務がある。

そのため、町会等から問い合わせがあっても、本人の許可なく名簿や個人情報を公開することはできない。

最近、高齢者の緊急搬送時などに「民生委員なら情報を持っているのではないか」と問い合わせを受けることがあるが、民生委員が個人情報を町会等へ提供することはできない。

この点について、町会内でも理解と周知をお願いしたいとの説明があった。

一方で緊急時には、市の担当課や地域包括支援センターなど、必要な関係機関へ情報提供することは可能。

6-3. 救急搬送や事件時の対応について

救急搬送時に、民生委員が付き添うことはしない。

また、事件等があった場合でも、民生委員が家庭内へ入ることはできない。

これまで曖昧になっていた部分について、今後は民生委員として対応できないことを明確にする。

柏市の民生委員児童委員協議会として、消防・警察にも申し入れを行っている。

6-4. 児童への支援について

民生児童委員は、高齢者だけでなく、障害のある方、生活支援が必要な方、子どもたちも担当している。

今年度で3回目となる科学実験教室を、松葉第一小学校・松葉第二小学校で実施予定。

中央高校科学部の協力を得て、子どもたちの夏休みに合わせて実施する。

6-5. 民生児童委員の推薦方法変更について

民生児童委員の欠員が多いことから、今後は推薦方法が変更される。

これまでは町会単位での推薦だったが、今後はそれより広いエリアからの推薦も可能となる。

たとえば、1丁目に住んでいる方が5丁目を担当することもあり得る。

ただし、担当町会の状況を知らなければ対応が難しいため、町会長または町会全体の役員会の承諾を得た上で推薦する形となる。

6-6. その他の欠員について

秋元会長より、松葉地区では以下の欠員があるとの報告があった。

消費生活コーディネーター：2名欠員

明るい選挙推進委員：1名欠員

消費生活コーディネーターは、悪質商法や詐欺被害防止に関する活動を行う。

選挙に関心のある方がいれば、明るい選挙推進委員についても情報提供してほしいとの依頼があった。

7. ふるさと祭りについて

※詳細はお祭り説明資料参照。

7-1. 会場レイアウトについて

エステコートが今年度出店されるため、従来通りの場所である13番に復帰する。

それ以外の配置は昨年と同じ。昨年出店した町会について、現時点では今年も参加予定。

7-2. 出店について

出店に関する注意事項は、基本的に従来通り。

出店内容や価格については、各町会で設定する。

ただし、アルコール類については例年通り価格を統一する。

食べ物類については、各町会で自由に価格設定してよい。

7-3. レンタル・斡旋品について

机・椅子については従来通り。

テントをレンタルする町会は、天幕のみ、早めにふるさと協議会事務局へ提出すること。

レンタルテントについては、天候等により前日まで開催可否が確定しない場合でも、キャンセル料が発生する可能性がある。

生ビールサーバーは5台確保している。

今年から利用したい町会、または昨年から変更がある町会は、早めに連絡すること。

氷の斡旋は従来通り。

プロパンガスについては、今年度より定額制とする。

1本あたり約5,000円程度を想定しており、調整器等も含めた金額である。料金は、後日一括精算とする。

資料に記載されている町会が保有団体である。

使用しない町会があるため、予備が1本程度出る可能性がある。

今年新たに鉄板等でプロパンガスを使いたい町会は、早めに連絡すること。

7-4. 会場設営について

祭り会場設営について、各町会から2～3名程度の協力者を出してほしいとの依頼があった。

やぐら周りの飾り付け、提灯の取り付け、紅白幕の設置などを行う。

できれば部会委員以外の方をお願いしたいとのこと。

全日程すべてに参加するという意味ではなく、提出された候補者の都合に合わせて、1～2回程度参加できるよう調整する。シフト調整後、本人へ直接連絡する。

資料の日付に誤りがあり、曜日は正しいが日付が1日ずれているため、1日減らして読み替えること。

7-5. ふるさと祭り当日の流れ

【1日目】

土曜日は朝から設営を開始する。11時までにはテント設営を完了すること。

テント横には電源コードが来ているため、そこからテント内の照明器具の配線を各町会で行う。

13時までに照明器具の配線を完了すること。

電気業者は13時頃に帰る予定のため、コンセントの追加やソケット修理等の相談は早めに行う。

電球のソケットが壊れている場合は、電気業者に修理対応してもらえ。

15時に氷屋が来る。氷の引き取りがある町会は、アナウンス後、時間厳守で取りに行くこと。

プロパンガスは、ふるさと協議会前の屋外に置いてある。

ガス本体、ホース、調整器等がセットになっているため、各町会で持っていくこと。

生ビール、乾旋品は、体育館の各町会物置場に置いてある。

2日分まとめて置かれているため、必要に応じて順次持っていく。

体育館には各町会ごとの物置場を用意している。

乾旋品やビールサーバー等を置くほか、レンタル品がない町会も荷物置き場として利用可能。

初日終了後、テント内に置いたままにするのが不安なものは、体育館の町会別物置場へ移動してよい。

16時頃、消防署が来る可能性がある。

プロパンガスを使用している場所について、ガスの設置状況や消火器の有無を確認される場合がある。

16時半にアナウンスがあり、本部テント前に代表者が集合する。

注意事項の再確認と、資源ごみ袋の配布を行う。※可燃ごみ用の袋は各町会で用意すること。

21時に花火を実施。

昨年と同程度の規模で、10分間程度を予定している。

花火終了後、ビールサーバー等は体育館へ返却する。

プロパンガスは、ふるさと協議会前へ戻すこと。

【2日目】

体育館は9時から開放する。1日目と同様、各町会物置場を利用できる。

15時に氷屋が来るため、必要な町会は時間厳守で受け取ること。

16時半に本部テント前で資源ごみ袋を配布する。

20時に花火を行い、祭り終了。

終了後、テントから照明器具を外す。

レンタルのテント・机・椅子は、レンタル会社が撤収する。

ビールサーバーと樽は返却すること。

サーバーや樽が紛失すると費用が発生するため注意すること。

水槽は外に置いてよい。

プロパンガスは、ふるさと協議会前へ戻すこと。

7-6. 車両の乗り入れについて

会場内への車両乗り入れは、アナウンスがあるまで禁止。

安全確認後、20時半頃を目安に乗り入れ可能となる見込み。

特に業者へ依頼している町会は、業者のドライバーにも必ず事前に伝えておくこと。

町会内で把握していても、業者に伝わっていないケースがあるため注意する。

7-7. 翌朝の清掃について

翌朝は、可能な方で清掃を行う。

公園内にはごみや花火のカスが残しやすいため、協力をお願いしたいとのこと。

7-8. 盆踊り・神輿について

【盆踊りについて】

盆踊りは17時30分開始予定。資料の時間に誤りがあるため修正する。

昨年参加した町会について、現時点では今年も参加予定。

今年から新たに参加したい町会があれば相談すること。

8月2日に、参加町会で打ち合わせを行う予定。

【子ども神輿について】

子ども神輿は、3丁目町会が参加予定。

その他、16時半から17時頃に会場に集まっている子どもたちにも参加してもらう予定。

参加した子どもには、アイスを用意する予定。

7-9. ごみ・水汲み場について

ごみは、公衆トイレ裏のごみ集積所へ出すこと。

生ごみは水切りをしたうえで、可燃ごみとして出す。

空き缶・びん・ペットボトルは、資源ごみとして出す。

ペットボトルはラベルを剥がし、つぶして出すこと。

可燃ごみ用の袋は、各町会で用意する。プラスチックごみ袋は不要。

汚れたプラスチック類も可燃ごみとして扱う。

ただし、赤い指定袋の中に、白い袋や中身の見えない袋を入れて出すことは避ける。

環境部会が袋を開けて分別し直す必要があるため。

水汲み場は、水汲み専用である。

排水は雨水用の側溝へ流れるため、汚水は流せない。油で汚れた鍋や食器を洗うことは避けること。

7-10. 熱中症対策について

祭り当日は暑くなることが予想されるため、熱中症に十分注意すること。

各町会でこまめな水分補給を行い、特に高齢者については注意してほしいとのこと。

7-11. 開催可否の案内について

天候が怪しい場合、2～3日前から松葉町回覧板ホームページ上部に状況を掲載する。

前日夜には開催可否を決定し、掲載する予定。

台風等で明らかに開催が難しい場合は、早めに相談・判断する。ただし、延期は行わない。

過去に2日間すべて中止となったことはなく、台風の影響で1日のみ中止となった例があるとのこと。

7-12. 体育館物置場について

体育館の物置場は、2日間とも朝9時から会場閉場まで開放する。

各町会ごとのスペースが用意されているため、荷物置き場として利用可能。

7-13. ふるさと祭り協賛金について

ふるさと祭りには、300万～400万円程度の費用がかかる。

町会員からの協賛金だけでは不足するため、地域の商店等にも協賛金の協力をお願いしている。

7月の定例会で、正式に各町会へ協賛金集金の協力依頼を行う予定。

8. その他

各町会で困りごとや相談ごとがあれば、事務局または関係者へ相談すること。

9. 次回予定

次回の地域代表会は、7月19日（日）13時より開催予定。

資料に「7月20日」と記載がある場合は誤りであり、正しくは7月19日である。